教材の利用について：このPDFは利用者本人の個人学習目的で保存・印刷して利用できます。法令上認められる場合を除き、無断転載・再配布・販売・第三者への配布、講座等での無断利用はできません。詳細：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0001
造園工事の施工計画を作成する前の現地調査として、最も適切なものはどれか。

ア．地形、既設物、搬入路、地下埋設物、周辺利用状況などを確認する。

イ．設計図があれば現地確認は不要とする。

ウ．完成後に搬入路を確認する。

エ．周辺利用者の動線は施工計画に関係しないとする。

答え・解説　正答：ア
ア：施工条件を把握する基礎調査であり、安全・工程・施工方法の決定に直結する。
イ：現地と図面が一致しない場合がある。
ウ：資機材搬入計画を事前に立てられない。
エ：第三者災害防止のため重要である。
総合解説：施工計画は設計図書と現地条件の両方を根拠に作成する。

問題 0002
既設地下埋設物の調査として最も適切な対応はどれか。

ア．古い図面だけを絶対視する。

イ．図面・管理者資料を確認し、必要に応じ現地探査や試掘を行う。

ウ．掘削開始後に初めて確認する。

エ．不明な配管を発見したら独断で切断する。

答え・解説　正答：イ
ア：位置や深さが現況と異なる可能性がある。
イ：埋設物は図面だけでは位置誤差がある場合があるため、現地確認を組み合わせる。
ウ：損傷事故につながる。
エ：管理者確認と協議が必要である。
総合解説：地下埋設物は施工前に位置・深さ・管理者を把握し、必要な保護措置を計画する。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0003
供用中の公園内で工事を行う場合の事前調査として、最も重要なものはどれか。

ア．平日昼間だけ見て全利用状況を判断する。

イ．利用者数に関係なく全入口を閉鎖する。

ウ．利用者の時間帯別動線や利用施設、工事区域との交錯箇所を確認する。

エ．工事車両動線だけ確認し歩行者は見ない。

答え・解説　正答：ウ
ア：曜日や時間帯で利用状況が異なる。

イ：必要性と代替動線の検討が必要。

ウ：第三者安全確保には利用実態の把握が必要である。

エ：接触事故防止のため双方の動線を確認する。

総合解説：供用施設内工事では施工条件に第三者利用状況を必ず含める。

問題 0004
土工を伴う工事で地質・土質調査結果を確認する主な目的として、最も適切なものはどれか。

ア．植栽樹種の花色だけを決めるため。

イ．工事写真の枚数だけを決めるため。

ウ．作業員の配置人数を地盤だけで一義的に決めるため。

エ．掘削安定、支持力、排水、建設機械の適用性などを施工計画へ反映するため。

答え・解説　正答：エ
ア：土質調査の主目的ではない。

イ：施工条件の判断とは異なる。

ウ：人員計画は複数条件で決定する。

エ：地盤条件は施工方法・仮設・機械選定・安全性に影響する。

総合解説：地盤情報は土工・基礎・仮設計画の基礎資料である。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0005
現地調査で湧水の多い箇所を確認した。施工計画として最も適切な対応はどれか。

ア．湧水量や排水先を確認し、必要な仮排水・止水・地盤対策を計画する。

イ．湧水量を確認せず掘削を開始する。

ウ．全ての湧水を周辺道路へ流す。

エ．排水計画は工事完成後に決める。

答え・解説　正答：ア
ア：湧水は掘削安定、品質、作業性へ影響するため事前計画が必要である。

イ：掘削底の不安定化や工程遅延を招く。

ウ：環境・安全上不適切。

エ：施工中の安全確保ができない。

総合解説：地下水・表面水は施工計画の主要条件として扱う。

問題 0006
施工区域に保全対象の既存樹木がある場合の事前調査として最も適切なものはどれか。

ア．幹位置だけ確認し根域は考慮しない。

イ．幹だけでなく枝張り、根域、樹勢、工事動線との干渉を確認する。

ウ．保全対象でも資材置場として使用する前提とする。

エ．樹勢や損傷状態は施工に関係しない。

答え・解説　正答：イ
ア：根系損傷や土壌圧密につながる。

イ：樹木保全には地上部と地下根系の双方を把握する必要がある。

ウ：根域への荷重が大きくなる。

エ：施工影響評価に必要である。

総合解説：造園工事では既存樹木・植生も重要な現場条件である。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0007
大型建設機械の搬入を予定している現場で、事前に確認すべき事項として最も適切なものはどれか。

ア．機械が現場へ到着してから経路を決める。

イ．架空線の高さは確認しない。

ウ．道路幅員、曲線半径、橋梁等の耐荷条件、架空線、搬入時間帯などを確認する。

エ．道路管理条件は施工者判断で無視できる。

答え・解説　正答：ウ
ア：搬入不能となる可能性がある。

イ：接触事故の危険がある。

ウ：搬入経路の制約は機械選定や工程に直接影響する。

エ：必要な許可・調整がある。

総合解説：資機材搬入条件は施工計画の初期段階で確認する。

問題 0008
騒音・振動に敏感な住宅地に隣接する工事で、事前調査として最も適切なものはどれか。

ア．住宅地であることだけ確認し詳細は調べない。

イ．夜間作業を前提とし周知は行わない。

ウ．騒音源と住宅の位置関係は考慮しない。

エ．周辺施設の用途、距離、利用時間帯、規制条件を確認する。

答え・解説　正答：エ
ア：施工時間や受音点条件を判断できない。

イ：周辺影響と規制確認が必要。

ウ：距離・遮蔽は影響度に関係する。

エ：周辺環境条件を把握して機械・工法・時間帯を計画する。

総合解説：環境条件の事前把握は施工方法選定と近隣対策の基礎となる。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0009
施工前に設計図と現地寸法が一致しないことが判明した。最も適切な対応はどれか。

ア．相違内容を記録し、関係者と確認・協議して施工条件を確定する。

イ．現地に合わせて無断で設計を変更する。

ウ．設計図だけを優先し現況を無視する。

エ．不一致を記録せず施工後に報告する。

答え・解説　正答：ア
ア：設計図書と現地の不一致を独断で補正すると誤施工につながる。

イ：所定の変更手続が必要である。

ウ：既設物等との干渉が生じる。

エ：事前協議が必要である。

総合解説：施工前の不整合は早期に顕在化し、正式な協議で解消する。

問題 0010
雨期に土工・植栽基盤工を予定している場合の事前調査として最も適切なものはどれか。

ア．年間平均気温だけ見れば十分である。

イ．過去の降雨傾向、現地排水能力、雨天時の施工影響を確認する。

ウ．雨期でも排水設備は不要とする。

エ．植栽基盤の含水状態は施工品質に関係しない。

答え・解説　正答：イ
ア：降雨と排水条件の確認が必要。

イ：気象条件は土の含水状態、施工性、工程に影響する。

ウ：施工箇所の冠水や流出の危険がある。

エ：過湿状態は締固めや土壌構造へ影響する。

総合解説：季節・気象を施工条件として工程・排水・品質計画に反映する。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0011
既存図面が古く、地下構造物の情報が不十分な場合、最も適切な対応はどれか。

ア．図面が古くても完全に正確とみなす。

イ．不明部分は施工後に記録だけ修正する。

ウ．不確実性を施工リスクとして認識し、追加調査や試掘を計画する。

エ．掘削機械の能力を上げれば調査は不要とする。

答え・解説　正答：ウ
ア：現況との差がある可能性が高い。

イ：事故防止にならない。

ウ：情報が不足する条件では、不確実性を放置せず調査で縮小することが重要。

エ：埋設物損傷リスクは解消しない。

総合解説：施工前調査の目的は、未知条件を把握して施工リスクを低減することにある。

問題 0012
事前調査結果を施工計画へ反映する方法として、最も適切なものはどれか。

ア．調査報告書を保管するだけで施工方法は変更しない。

イ．不利条件を施工担当者へ共有しない。

ウ．条件変更があっても施工計画は更新しない。

エ．調査結果と施工方法・工程・仮設・安全対策との対応関係を明確にする。

答え・解説　正答：エ
ア：調査結果が計画へ反映されない。

イ：現場での誤判断につながる。

ウ：実態と計画が乖離する。

エ：調査は記録するだけでなく、具体的な施工条件へ変換する必要がある。

総合解説：調査→リスク評価→施工計画への反映という流れが重要である。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0013
施工手順を決める際の基本として、最も適切なものはどれか。

ア．工種間の前後関係と作業干渉を整理し、安全かつ手戻りの少ない順序とする。

イ．全工種を可能な限り同時施工する。

ウ．完成面を先に施工し、その上を重機動線とする。

エ．前工程の完了確認をせず次工程へ進む。

答え・解説　正答：ア
ア：施工順序は品質・安全・工程に同時に影響する。
イ：干渉や安全上の問題を生じる場合がある。
ウ：完成物損傷の原因になる。
エ：不具合を隠蔽する可能性がある。
総合解説：施工手順は工種の依存関係と品質確認時点を踏まえて組み立てる。

問題 0014
園路舗装と高木植栽を同一区域で施工する場合、最も適切な順序の考え方はどれか。

ア．舗装完成後に無保護で大型クレーンを乗り入れる。

イ．大型重機や樹木搬入による完成舗装への損傷を避けるよう施工順序を調整する。

ウ．植栽位置を舗装後に初めて確認する。

エ．舗装と植穴掘削を同じ位置で同時に行う。

答え・解説　正答：イ
ア：舗装損傷や沈下を招く。
イ：後工程の重機作業で先行完成物を損傷しない順序が基本となる。
ウ：切直し等の手戻りが生じる。
エ：作業干渉が生じる。
総合解説：造園工事では植栽・施設・舗装の取り合いを施工順序で調整する。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0015
コンクリート基礎施工で、次工程へ進む前に確認すべき事項として最も適切なものはどれか。

ア．表面が乾けば強度確認なしで荷重をかける。

イ．型枠撤去と同時に全ての重機荷重を載せる。

ウ．所定の位置・寸法・品質・必要強度などが確保されていることを確認する。

エ．基礎位置が違っていても上部材で調整する。

答え・解説　正答：ウ
ア：必要強度の発現確認が必要。

イ：強度・支持条件の確認が必要。

ウ：基礎は後工程で隠れるため、次工程前の確認が重要である。

エ：設計位置・構造性能に影響する。

総合解説：工程間には品質確認のホールドポイントを設けることが重要である。

問題 0016
地下配管、園路路盤、表層舗装を施工する順序として最も適切な考え方はどれか。

ア．表層舗装を先に完成させ、その後全面掘削する。

イ．配管の検査前に全て埋め戻す。

ウ．路盤と配管を同じ高さで無計画に施工する。

エ．地下配管を先に施工・検査し、埋戻し後に路盤・表層を施工する。

答え・解説　正答：エ
ア：手戻りと品質低下が大きい。

イ：不可視部確認ができなくなる。

ウ：干渉・支持不良を生じる。

エ：完成舗装後の再掘削を避けるため、地下構造物を先行するのが合理的である。

総合解説：地下→下層→上層という基本的な施工順序を取り合い条件と合わせて考える。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0017
植栽基盤造成後に長期間大型機械が繰り返し走行する計画がある。最も適切な対応はどれか。

ア．植栽基盤の圧密を避けるよう機械動線や施工順序を見直す。

イ．踏圧するほど植栽土壌として良好になる。

ウ．植栽直前に表面だけ整形すれば内部圧密は無視できる。

エ．機械動線と植栽施工は無関係である。

答え・解説　正答：ア
ア：完成した植栽基盤を重機が踏圧すると通気・透水性が低下する。
イ：過度な締固めは根域を悪化させる。
ウ：深部の硬化は根系へ影響する。
エ：施工順序で品質を保護する必要がある。
総合解説：完成した品質を後工程から保護する視点が施工手順に必要である。

問題 0018
複数工種が同一場所で重なる場合の施工手順調整として最も適切なものはどれか。

ア．着手した業者の順番だけで決める。

イ．各工種の作業空間・機械・資材・必要養生期間を整理して順序を決める。

ウ．資材の搬入時期は考慮しない。

エ．養生期間中にも同じ場所で重作業を行う。

答え・解説　正答：イ
ア：工事全体の最適化にならない。
イ：作業場所の競合を事前に整理することで事故・待ち時間・手戻りを減らせる。
ウ：作業空間や工程に影響する。
エ：品質を損なう可能性がある。
総合解説：施工手順は資源・場所・品質条件を含む総合的な調整で決める。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0019
雨天後の軟弱な地盤で施工を再開する際、最も適切な対応はどれか。

ア．予定日なので地盤状態に関係なく再開する。

イ．軟弱部を完成層で覆って隠す。

ウ．地盤状態を確認し、必要な排水・養生・復旧を行ってから作業を再開する。

エ．水が残っていても締固め回数だけ増やす。

答え・解説　正答：ウ
ア：機械沈下や品質低下の危険がある。

イ：支持力不足を残す。

ウ：施工条件が変化した場合は当初手順を機械的に続けず状態確認が必要である。

エ：適正含水状態の確認が必要。

総合解説：施工手順は現場条件の変化に応じて適切に修正する。

問題 0020
施工手順書を作成する目的として最も適切なものはどれか。

ア．担当者ごとに異なる方法を推奨するため。

イ．現場条件の変更を禁止するため。

ウ．施工記録を不要にするため。

エ．作業方法・順序・品質確認・安全上の留意点を関係者で共有する。

答え・解説　正答：エ
ア：ばらつきを増やす。

イ：必要に応じ見直す文書である。

ウ：実施状況の記録は別途必要である。

エ：施工手順の標準化と認識統一により、品質ばらつきや事故を減らす。

総合解説：手順書は施工品質と安全を安定させるための共有ツールである。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0021
施工中に手順書どおりでは施工できない条件が判明した場合、最も適切な対応はどれか。

ア．原因と影響を確認し、必要な協議を経て手順を見直し関係者へ共有する。

イ．現場作業員だけで独断変更し記録しない。

ウ．手順書を守るため危険な作業を続ける。

エ．変更後も旧手順書を配布し続ける。

答え・解説　正答：ア
ア：実態と合わない手順を放置すると安全・品質事故につながる。
イ：変更管理ができない。
ウ：安全を優先して見直す必要がある。
エ：誤施工の原因になる。
総合解説：施工手順の変更は、評価・承認・周知・記録まで一体で管理する。

問題 0022
工程短縮のために複数作業を並行化する場合、最も適切な考え方はどれか。

ア．前後関係のある作業も全て同時に開始する。

イ．作業干渉、安全性、品質確認、資源競合を評価し、成立する範囲で並行化する。

ウ．同じ重機を必要とする作業を同時刻に設定する。

エ．品質検査前に次工程で完全に覆う。

答え・解説　正答：イ
ア：技術的に成立しない場合がある。
イ：工程短縮だけを目的に無理な同時施工を行うと、手戻りや事故で逆に遅延する。
ウ：資源競合が生じる。
エ：検査不能となる。
総合解説：施工手順の最適化は工程だけでなく安全・品質・資源制約を含めて行う。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0023
仮設計画の基本的な考え方として最も適切なものはどれか。

ア．仮設物は短期間なので強度確認は不要とする。

イ．本体工事完成後に撤去方法を考える。

ウ．本体工事を安全・円滑に施工できるよう、設置から撤去までを計画する。

エ．仮設は施工計画に含めない。

答え・解説　正答：ウ
ア：使用期間中の安全性が必要。

イ：設置時から撤去を見込む必要がある。

ウ：仮設物も施工期間中は重要な構造物・設備であり安全性と施工性を確保する。

エ：工程・安全・環境へ大きく影響する。

総合解説：仮設計画は設置・使用・維持・撤去を一連で計画する。

問題 0024
工事用道路の計画として最も適切なものはどれか。

ア．最も短い経路だけを基準に決める。

イ．排水を考慮せず低所へ配置する。

ウ．歩行者との交差箇所を確認しない。

エ．使用車両、交通量、地盤、勾配、排水、一般交通との交錯を考慮する。

答え・解説　正答：エ
ア：地盤・安全・勾配等を無視している。

イ：雨天時の通行不能や地盤悪化につながる。

ウ：第三者事故の危険がある。

エ：安全で安定した車両通行を確保し、本体工事への支障を防ぐ必要がある。

総合解説：工事用道路は施工効率と安全・維持管理性を総合して計画する。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0025
仮設ヤードを配置する際、最も適切なものはどれか。

ア．資材搬入・機械動線・地盤支持力・排水・本体施工との干渉を確認する。

イ．斜面端部へ重量資材を無制限に積む。

ウ．排水路を塞ぐ位置へ資材を置く。

エ．完成施設上を恒久的な資材置場とする。

答え・解説　正答：ア
ア：仮設ヤードの位置は施工効率、安全、環境へ影響する。

イ：地盤安定を損なう可能性がある。

ウ：冠水・流出の原因になる。

エ：損傷や工程干渉につながる。

総合解説：仮設ヤードは本体工事の動線と将来の施工進捗を見据えて配置する。

問題 0026
仮設排水設備の計画として、最も適切なものはどれか。

ア．完成後の排水計画があれば施工中は不要とする。

イ．施工中の地形変化と降雨流出を考慮し、安全な集水・排水経路を確保する。

ウ．排水を隣地へ自由に流す。

エ．沈砂等の濁水対策を考慮しない。

答え・解説　正答：イ
ア：施工中の冠水・侵食を防げない。

イ：施工途中は完成後とは地形・排水条件が異なるため、仮排水計画が必要である。

ウ：周辺影響や法令上の問題がある。

エ：土砂流出の原因となる。

総合解説：仮設排水は施工段階ごとに見直し、環境保全も考慮する。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0027
掘削に伴う山留め計画として最も適切なものはどれか。

ア．掘削深さに関係なく同じ山留め形式を使う。

イ．周辺建物が近くても変形を考慮しない。

ウ．掘削深さ、土質、地下水、周辺構造物、上載荷重を考慮して方式を選ぶ。

エ．掘削上端の資材荷重は土圧に関係しない。

答え・解説　正答：ウ
ア：必要性能が異なる。

イ：沈下・傾斜へ影響する。

ウ：山留めの安定と変形は現場条件に強く依存する。

エ：上載荷重として影響する。

総合解説：仮設構造物も作用荷重・地盤・周辺影響を評価して計画する。

問題 0028
夜間施工の仮設照明計画として最も適切なものはどれか。

ア．明るければ照射方向は問わない。

イ．作業箇所の影を確認しない。

ウ．住宅へ強い光を直接向ける。

エ．必要照度を確保し、眩惑・影・周辺への光漏れにも配慮する。

答え・解説　正答：エ
ア：運転者の眩惑等が生じる。

イ：危険箇所が見えにくくなる。

ウ：周辺環境への配慮に欠ける。

エ：照明は安全確保の設備であると同時に、配置不良が事故や近隣影響を生む。

総合解説：仮設照明は作業性・安全性・周辺環境を両立させる。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0029
仮設電気設備の計画として最も適切なものはどれか。

ア．使用負荷、配線経路、水濡れ、漏電・感電防止、点検性を考慮する。

イ．損傷したコードをそのまま使用する前提とする。

ウ．接続部を常時水たまり内に置く。

エ．容量を確認せず全機器を同じ回路へ接続する。

答え・解説　正答：ア
ア：仮設電気設備も使用期間中の電気安全を確保する必要がある。

イ：感電・火災の危険がある。

ウ：漏電・感電リスクが高まる。

エ：過負荷の危険がある。

総合解説：仮設電気は設備容量と環境条件を確認し、安全保護機能を確保する。

問題 0030
工期途中で施工区域が大きく移動する工事の仮設計画として最も適切なものはどれか。

ア．着工時の仮設配置を全工期固定する。

イ．施工段階に応じてヤード・動線・排水・仮囲いを移設・更新できる計画とする。

ウ．施工区域が変わっても第三者動線は見直さない。

エ．撤去・移設工程を工程表に入れない。

答え・解説　正答：イ
ア：後半工事と干渉する可能性がある。

イ：仮設条件は工程進捗とともに変化するため、段階計画が必要である。

ウ：新たな危険箇所が生じる。

エ：本体工事の遅延要因になる。

総合解説：仮設は工程と一体で段階的に計画・更新する。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0031
バーチャート工程表の特徴として最も適切なものはどれか。

ア．作業間の論理関係を必ず厳密に表せる。

イ．品質特性の分布を示す図である。

ウ．各作業の開始・終了時期と施工期間を横棒で把握しやすい。

エ．工事数量の累計だけを示す。

答え・解説　正答：ウ
ア：前後関係の把握はネットワーク工程表の方が適する。
イ：ヒストグラム等と異なる。
ウ：期間と重なりを直感的に示せる。
エ：工程期間を表す図である。
総合解説：工程表の形式ごとの長所・短所を理解して使い分ける。

問題 0032
ネットワーク工程表を用いる利点として最も適切なものはどれか。

ア．各作業の前後関係を表せない。

イ．全作業の余裕時間が常に同じになる。

ウ．品質規格値だけを管理する。

エ．作業間の前後関係を明確にし、工期を左右する経路を把握しやすい。

答え・解説　正答：エ
ア：主要な機能である。
イ：作業ごとに異なる。
ウ：工程管理の手法である。
エ：論理関係と余裕時間の分析に適する。
総合解説：ネットワーク工程表は複雑な工程の論理的な管理に適する。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0033
横線式工程表で実績を記入する主な目的はどれか。

ア．計画工程と実際の進捗を比較し、遅れや先行を把握する。

イ．計画工程を消して実績だけ残す。

ウ．品質検査を不要にする。

エ．予定工期を自動的に短縮する。

答え・解説　正答：ア
ア：計画と実績の差を見える化して対策判断に使う。
イ：比較できなくなる。
ウ：工程と品質は別途管理する。
エ：記録だけで工期は短縮しない。
総合解説：工程表は計画と進捗管理の基準となる。

問題 0034
工程表作成時に作業を細分化する主な理由はどれか。

ア．作業数を増やすこと自体が目的である。

イ．管理可能な作業単位に分け、所要日数や前後関係を設定しやすくするため。

ウ．全作業を1つにまとめるため。

エ．施工順序を考えなくてよくするため。

答え・解説　正答：イ
ア：管理に必要な粒度で分解する。
イ：適切な作業分解で工程計画の精度が高まる。
ウ：分解と逆である。
エ：前後関係の設定が必要。
総合解説：工程計画は作業分解から始める。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0035
工程表でマイルストーンを設定する目的として最も適切なものはどれか。

ア．全作業の所要時間を0日にする。

イ．資材単価を表す。

ウ．重要な完成点や承認・引渡しなどの節目を明確にする。

エ．品質規格値の上下限を表す。

答え・解説　正答：ウ
ア：マイルストーンは節目であり全作業を0日にしない。
イ：工程上の節目である。
ウ：重要な達成点を管理しやすくする。
エ：品質管理指標とは異なる。
総合解説：重要な節目を工程上で明示すると全体管理がしやすい。

問題 0036
同じ重機を使用する2作業を同期間に計画した。最も適切な対応はどれか。

ア．同じ1台を同時使用できるとする。

イ．工程表に記載しなければ競合しない。

ウ．品質確認を省略して重機を移動する。

エ．使用時間を調整するか、代替機の確保等により資源競合を解消する。

答え・解説　正答：エ
ア：物理的に成立しない。
イ：実施工では競合する。
ウ：品質と工程を混同している。
エ：工程表は人員・機械等の資源制約も考慮する必要がある。
総合解説：工程計画は作業論理と資源制約を両方確認する。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0037
資源の山積みを平準化する工程調整として最も適切なものはどれか。

ア．余裕のある作業の着手時期を調整し、人員や機械の集中を緩和する。

イ．クリティカル作業を無条件に大幅遅延させる。

ウ．必要資源を確認せず全作業を同時着手する。

エ．作業量を記録から削除する。

答え・解説　正答：ア
ア：余裕時間を活用して資源負荷を平準化する。

イ：全体工期が延びる可能性が高い。

ウ：資源不足を招く。

エ：実際の資源負荷は変わらない。

総合解説：工程の余裕を利用して資源配分を最適化する。

問題 0038
工程表の所要日数を設定する際、最も適切な考え方はどれか。

ア．全作業を経験上1日とする。

イ．施工数量、施工能力、作業条件、投入資源等から合理的に見積もる。

ウ．最短日数だけを採用し不確実性を考えない。

エ．人員を増やせば日数は必ず比例して短縮する。

答え・解説　正答：イ
ア：数量・能力を反映しない。

イ：所要期間は数量と能力だけでなく現場条件にも左右される。

ウ：現実性が低い。

エ：作業空間や機械能力等の制約がある。

総合解説：工程期間は実行可能な条件で設定する。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0039
雨天影響の大きい作業を工程表へ組み込む場合、最も適切なものはどれか。

ア．全工期晴天と仮定する。

イ．雨天でも品質条件を無視して作業する。

ウ．過去の気象条件や作業特性を踏まえ、必要な休止日や代替作業を考慮する。

エ．雨天影響は完成後に調整する。

答え・解説　正答：ウ
ア：現実性が低い。

イ：品質低下の危険がある。

ウ：天候リスクを工程へ織り込むことで実行可能性が高まる。

エ：遅延対策が後手になる。

総合解説：現場特有の不稼働要因を工程へ反映する。

問題 0040
承認が必要な特殊材料を工程表で管理する場合、最も適切なものはどれか。

ア．現場で使う日だけを記載する。

イ．納期が長いほど発注を遅らせる。

ウ．承認前に必ず製作を開始する。

エ．承認、製作、輸送、受入までのリードタイムを施工工程に含める。

答え・解説　正答：エ
ア：承認・製作期間を見落とす。

イ：工程遅延リスクが高まる。

ウ：手戻りリスクがある。

エ：調達工程も全体工期を左右する。

総合解説：工程管理は調達・承認工程まで含めて行う。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0041
完成日から逆算して工程を検討する場合に重要なことはどれか。

ア．完成までに必要な各作業の前後関係と所要期間を確認する。

イ．完成日だけ決めれば中間工程は不要である。

ウ．全作業を完成日前日に実施する。

エ．養生期間や検査期間を0日とする。

答え・解説　正答：ア
ア：締切から逆算しても技術的な前後関係は変えられない。

イ：進捗管理できない。

ウ：成立しない。

エ：必要な品質確認を確保できない。

総合解説：逆算工程でも必要な期間・品質条件を確保する。

問題 0042
工程表を定期的に更新する理由として最も適切なものはどれか。

ア．当初計画を変更した証拠を消すため。

イ．実績と今後の見通しを反映し、対策判断に使える状態を維持するため。

ウ．遅延原因を隠すため。

エ．完成後だけ実績をまとめれば十分だから。

答え・解説　正答：イ
ア：変更履歴は管理する。

イ：古い工程表では現場実態を管理できない。

ウ：原因分析に利用する。

エ：施工中の管理が重要。

総合解説：工程表は施工中の生きた管理資料である。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0043
工程表上では順調だが、重要作業の資材納入が未確定である。最も適切な管理はどれか。

ア．資材が無くても作業着手できるとみなす。

イ．納入状況は購買部門だけの問題とする。

ウ．資材納入を工程上の管理項目として明示し、遅延時の影響を評価する。

エ．工程表から資材関連項目を削除する。

答え・解説　正答：ウ
ア：実施工できない。

イ：工期へ直結する。

ウ：実行条件の達成状況も進捗として確認する必要がある。

エ：リスクが見えなくなる。

総合解説：工程管理では作業開始条件を含めて管理する。

問題 0044
工程表の細かさについて、最も適切な考え方はどれか。

ア．全工事で必ず1時間単位にする。

イ．全工事を1本のバーだけで表す。

ウ．工程表の粒度は管理目的と無関係である。

エ．工事規模や管理目的に応じ、進捗と問題を把握できる粒度に設定する。

答え・解説　正答：エ
ア：管理負荷が過大になる場合がある。

イ：遅延箇所を把握できない。

ウ：目的に応じた作業分解が必要。

エ：細かすぎても粗すぎても管理しにくい。

総合解説：工程表は必要十分な管理粒度を選ぶ。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0045
クリティカルパスの説明として最も適切なものはどれか。

ア．全体工期を決定する、余裕時間が最も小さい作業経路である。

イ．最も工事費が高い作業だけを結んだ経路である。

ウ．最も作業人数が少ない経路である。

エ．必ず最短時間の経路である。

答え・解説　正答：ア
ア：この経路の遅れは対策がなければ全体工期へ直接影響する。

イ：費用で定義されない。

ウ：人数で定義されない。

エ：一般に最長所要時間の経路が工期を支配する。

総合解説：工期を支配する経路を重点管理する。

問題 0046
全余裕時間が0の作業について最も適切な説明はどれか。

ア．どれだけ遅れても工期へ影響しない。

イ．その作業の遅れが全体工期の遅れにつながりやすい。

ウ．必ず最も費用が安い作業である。

エ．作業を省略できることを示す。

答え・解説　正答：イ
ア：余裕0なので影響しやすい。

イ：余裕がないため遅延を吸収できない。

ウ：費用とは無関係。

エ：必要作業である。

総合解説：余裕時間は工程遅延の吸収可能性を判断する指標である。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0047
経路Aが12日、Bが15日、Cが13日の場合、他条件が同じときのクリティカルパスはどれか。

ア．経路Aである。

イ．経路Cである。

ウ．経路Bである。

エ．3経路すべてである。

答え・解説　正答：ウ
ア：12日で最長ではない。

イ：13日で最長ではない。

ウ：最長所要時間15日の経路が全体工期を決定する。

エ：最長経路が工期を支配する。

総合解説：経路所要時間を比較してCPを特定する。

問題 0048
作業A3日→B4日→C5日が直列である。この経路の所要日数はどれか。

ア．5日。最長の単独作業Cだけを経路所要日数とみなす。

イ．9日。AとBだけを合計してCを除外する。

ウ．60日。各作業日数を3×4×5と乗算する。

エ．12日。直列3作業なので3＋4＋5を順に合計する。

答え・解説　正答：エ
ア：誤り。直列経路は全作業を通過するため最大単独作業だけではない。

イ：誤り。経路上のCも所要日数に含める。

ウ：誤り。工程日数は直列作業を乗算しない。

エ：正しい。3＋4＋5＝12日である。

総合解説：直列経路の所要時間は各作業期間の合計で求める。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0049
クリティカルパス上の作業を2日短縮した場合、最も適切な説明はどれか。

ア．他経路が新たにクリティカルにならない範囲では、全体工期を短縮できる可能性がある。

イ．必ず全体工期が2日短縮される。

ウ．全体工期には絶対に影響しない。

エ．全ての非クリティカル作業も2日短縮される。

答え・解説　正答：ア
ア：短縮後は別経路との関係を再計算する必要がある。

イ：別経路が支配する場合がある。

ウ：短縮に寄与し得る。

エ：他作業は自動では変わらない。

総合解説：工程短縮後はCPを再計算する。

問題 0050
非クリティカル作業に3日の全余裕があり2日遅れた場合、最も適切な説明はどれか。

ア．必ず全体工期が2日遅れる。

イ．他条件が変わらなければ、余裕の範囲内で全体工期への影響を吸収できる可能性がある。

ウ．余裕時間は遅延と無関係である。

エ．作業を3日早く完了したことになる。

答え・解説　正答：イ
ア：余裕内なら影響しない場合がある。

イ：2日の遅れは3日の全余裕内である。

ウ：遅延吸収可能性を示す。

エ：意味が逆である。

総合解説：非クリティカル作業は余裕を確認して影響を評価する。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0051
工程短縮の対象として優先的に検討すべき作業はどれか。

ア．全余裕が大きい作業だけを短縮する。

イ．最も簡単な作業なら経路に関係なく短縮する。

ウ．クリティカルパス上で短縮可能性と追加コストを比較して効果の大きい作業。

エ．品質確認期間を無条件に0日にする。

答え・解説　正答：ウ
ア：工期短縮効果がない場合がある。

イ：全体工期への寄与確認が必要。

ウ：非クリティカル作業を短縮しても全体工期が短くならない場合がある。

エ：品質を損なう。

総合解説：工期短縮はCP上の作業を中心に安全・品質・費用を含めて検討する。

問題 0052
クリティカルパスが2本存在する場合、最も適切な管理はどれか。

ア．1本だけ管理すれば十分である。

イ．2本あると全作業に余裕が増える。

ウ．クリティカルパスは必ず1本しかない。

エ．両方の経路を重点管理し、どちらの遅れも全体工期へ影響し得ると認識する。

答え・解説　正答：エ
ア：もう一方の遅れも影響する。

イ：余裕のない経路が複数ある。

ウ：複数存在し得る。

エ：同じ最長所要時間の経路が複数ある場合がある。

総合解説：複数CPでは重点管理対象が増える。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0053
ある作業を短縮した結果、別経路が最長となった。最も適切な対応はどれか。
ア．新しいクリティカルパスを再特定し、重点管理対象を更新する。
イ．最初のCPを最後まで固定する。
ウ．新しい最長経路を無視する。
エ．工程表を破棄し記録を残さない。

答え・解説　正答：ア
ア：工程変更によりCPは変化する。
イ：実態と管理対象がずれる。
ウ：遅延リスクを見落とす。
エ：変更履歴を保持して再計算する。
総合解説：工程変更後はネットワークを再計算する。

問題 0054
クリティカルパス上の作業で材料納入遅延が予想された。最も適切な初動はどれか。
ア．納期を確認せず予定日まで待つ。
イ．納入時期、工期影響、代替調達・施工順序変更などを早期に検討する。
ウ．非クリティカル作業だけを無関係に短縮する。
エ．未納でも仕様を無視して別材料を使う。

答え・解説　正答：イ
ア：対策時間を失う。
イ：余裕のない作業では発生前の先行管理が重要である。
ウ：工期短縮にならない場合がある。
エ：品質不適合の可能性がある。
総合解説：CP上のリスクは早期に把握し対策する。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0055
工程進捗を把握する基本的な方法として最も適切なものはどれか。

ア．作業員の感覚だけで順調か判断する。

イ．完成日にだけ実績を集計する。

ウ．計画数量・予定期間に対して実績数量・実績日数を定期的に比較する。

エ．予定工程を見ず実績だけを記録する。

答え・解説　正答：ウ
ア：客観的な進捗把握ができない。

イ：施工中の対策ができない。

ウ：計画と実績の差を定量的に把握して遅延兆候を早期発見する。

エ：遅れ・先行の判断ができない。

総合解説：進捗管理は計画と実績の継続比較が基本である。

問題 0056
予定出来高50%の時点で実績40%である。最も適切な判断はどれか。

ア．10ポイント進んでいる。

イ．差は0%である。

ウ．完成日への影響は確認不要である。

エ．計画に対して10ポイント遅れており、遅延原因と今後の影響を確認する。

答え・解説　正答：エ
ア：差の方向が逆である。

イ：50%と40%には差がある。

ウ：CP上か等を確認する必要がある。

エ：実績が計画を下回っている。

総合解説：進捗差だけでなく遅れている作業の重要度を確認する。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0057
工程遅延が発生した場合、最初に行うべきことはどれか。

ア．遅延した作業、原因、クリティカルパスへの影響を確認する。

イ．原因を調べず人員だけ増やす。

ウ．工程表から遅延作業を削除する。

エ．品質検査を省略して挽回する。

答え・解説　正答：ア
ア：原因と工期影響を特定してから対策を選ぶ。

イ：効果がない場合がある。

ウ：実態を隠すだけ。

エ：不適切である。

総合解説：遅延対策は原因分析→影響評価→対策選定の順で行う。

問題 0058
人員増加で工程短縮効果が期待しやすい作業はどれか。

ア．1台の専用機械の能力だけで生産量が決まる作業。

イ．作業空間が確保でき、作業分担が可能で、人員増加が生産量増加につながる作業。

ウ．既に作業員が過密な狭い作業。

エ．材料到着待ちで開始できない作業。

答え・解説　正答：イ
ア：人員増だけでは能力が上がりにくい。

イ：人員投入の効果は作業特性で決まる。

ウ：干渉で生産性が低下する可能性がある。

エ：人員増で資材制約は解消しない。

総合解説：遅延原因に対応する手段を選ぶ。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0059
材料納入遅延が原因の場合、最も適切な対策はどれか。

ア．作業員だけ倍増する。

イ．材料仕様を無断で変更する。

ウ．代替調達の可否、施工順序変更、先行可能作業の実施などを検討する。

エ．納入予定を確認せず待機する。

答え・解説　正答：ウ
ア：材料がなければ作業できない。
イ：品質・契約上の問題がある。
ウ：ボトルネックが材料なら人員追加だけでは解決しない。
エ：影響が拡大する。
総合解説：遅延原因へ直接働きかける対策を選ぶ。

問題 0060
休日作業や残業を増やす場合、最も適切な考え方はどれか。

ア．時間を増やせば生産性は必ず比例して増える。

イ．労務条件は工程より優先度が低い。

ウ．夜間は品質確認を省略する。

エ．安全性、労務条件、品質、生産性低下の可能性を評価して判断する。

答え・解説　正答：エ
ア：疲労等で効率低下する場合がある。
イ：適正な労務管理が必要。
ウ：時間帯に関係なく必要。
エ：長時間作業は疲労による事故・品質低下を招く可能性がある。
総合解説：工程挽回でも安全・品質・労務を犠牲にしない。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0061
複数の非クリティカル作業に余裕がある場合の挽回策として最も適切なものはどれか。

ア．余裕を活用して作業順序や資源配分を調整し、クリティカル作業を支援する。

イ．余裕作業を優先しCP作業から資源を外す。

ウ．全作業を同時に加速する。

エ．余裕時間を無視する。

答え・解説　正答：ア
ア：余裕のある作業から資源を移すことで工期維持できる場合がある。

イ：遅延を悪化させる。

ウ：資源競合やコスト増を招く。

エ：有効な工程調整手段を失う。

総合解説：全体最適の観点で資源を再配分する。

問題 0062
挽回工程を作成した後の管理として最も適切なものはどれか。

ア．一度作れば完成まで見直さない。

イ．対策後の進捗を短い間隔で確認し、効果不足なら再調整する。

ウ．当初工程を破棄し比較できなくする。

エ．進捗確認頻度を下げる。

答え・解説　正答：イ
ア：想定どおり進まない可能性がある。

イ：挽回策は効果確認まで含めて管理する。

ウ：効果を評価しにくい。

エ：遅延時は重点監視が必要。

総合解説：工程改善はフォローアップまで含む。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0063
品質管理の目的として最も適切なものはどれか。

ア．完成後に不良を見つけることだけが目的である。

イ．工事費を最小にすることだけが目的である。

ウ．設計図書・仕様書で要求された品質を安定して確保する。

エ．規格値を超えるほど品質が良いと一律に判断する。

答え・解説　正答：ウ
ア：予防的な工程管理も重要である。
イ：品質要求を満たすことが前提である。
ウ：品質管理は検査だけでなく工程を管理して要求品質を実現する活動である。
エ：上限規格等もある。
総合解説：品質は工程の中で作り込むことが基本である。

問題 0064
品質特性の説明として最も適切なものはどれか。

ア．工事名の略称だけをいう。

イ．作業員の人数だけをいう。

ウ．工程表のバーの長さだけをいう。

エ．品質を評価・管理するために測定または確認する具体的な特性である。

答え・解説　正答：エ
ア：品質評価特性ではない。
イ：施工資源である。
ウ：工程期間を示す。
エ：強度、厚さ、密度、含水比等のように品質を表す管理対象を指す。
総合解説：対象工種に適した品質特性を選び基準と比較する。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0065
規格値の意味として最も適切なものはどれか。

ア．品質や出来形の適否を判定するために定められた許容範囲・基準値である。

イ．測定後に施工者が自由に決める値である。

ウ．平均値と必ず同じ値である。

エ．目標値を超えればどこまでも良いことを意味する。

答え・解説　正答：ア
ア：測定結果は対象工種の規格値と比較して判定する。
イ：事前に仕様等で定められる。
ウ：平均値は統計量。
エ：上限規格がある特性もある。
総合解説：規格値・目標値・実測値を区別する。

問題 0066
自主的な管理目標を規格値より厳しく設定する理由として最も適切なものはどれか。

ア．規格値自体を施工者が変更するため。

イ．工程のばらつきを見込み、規格外となる前に異常を把握して是正しやすくするため。

ウ．検査を不要にするため。

エ．全測定値を同一値にするため。

答え・解説　正答：イ
ア：契約規格値を勝手に変更できない。
イ：規格値ぎりぎりを狙うより予防的な管理ができる。
ウ：自主基準があっても検査は必要。
エ：ばらつきを完全にゼロにはできない。
総合解説：工程管理値と規格値を区別する。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0067
コンクリート圧縮強度を管理する際、最も適切なものはどれか。

ア．異なる材齢を補正せず同一条件として比較する。

イ．供試体寸法や養生条件を記録しない。

ウ．規定された供試体・試験方法・材齢等に基づく試験結果で評価する。

エ．強度を目視だけで判定する。

答え・解説　正答：ウ
ア：強度発現が異なる。

イ：信頼性を損なう。

ウ：比較可能な品質データとするには試験条件を統一する必要がある。

エ：圧縮強度試験が必要。

総合解説：標準化された方法で測定して規格値と比較する。

問題 0068
盛土の締固め品質を管理する際、最も適切な考え方はどれか。

ア．転圧回数が同じなら土質は問わない。

イ．表面が硬ければ内部は測定不要である。

ウ．含水比が高いほど必ず締固め度が上がる。

エ．土質、含水状態、締固め方法を踏まえ、所定の締固め度等を確認する。

答え・解説　正答：エ
ア：土質・含水比で効果が異なる。

イ：所定の管理方法で確認する。

ウ：適切な含水範囲がある。

エ：締固め品質は材料状態と施工方法の双方に左右される。

総合解説：施工条件と品質特性の関係を理解して管理する。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0069
舗装厚さに下限規格がある場合、最も適切な管理はどれか。

ア．施工中の敷均し・締固め条件を管理し、完成厚さが下限を下回らないよう確認する。

イ．平均厚さが十分なら個々の管理点は無視する。

ウ．厚いほど無条件に良いとして大幅に超える。

エ．不足部が見つかっても記録だけ修正する。

答え・解説　正答：ア
ア：完成検査だけでなく施工工程で厚さ変動を抑える。
イ：規格の適用方法に従う必要がある。
ウ：高さや材料量へ影響する。
エ：不適合処置が必要。
総合解説：規格値への適合を施工条件で安定させる。

問題 0070
測定値は規格内だが時間とともに一方向へ悪化している。最も適切な対応はどれか。

ア．規格内なので傾向は無視する。

イ．規格外になる前に原因を調査し、工程条件を確認・調整する。

ウ．測定を停止する。

エ．規格値を悪化方向へ変更する。

答え・解説　正答：イ
ア：将来の規格外を見逃す。
イ：規格内でも傾向変化は工程異常の兆候となる。
ウ：異常傾向を確認できない。
エ：要求品質を変えられない。
総合解説：合否だけでなく工程の傾向を監視する。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0071
品質特性を選定する際、最も適切なものはどれか。

ア．測定しやすさだけで品質と無関係な項目を選ぶ。

イ．全工種で同じ品質特性だけを使う。

ウ．完成物の要求性能と施工工程に直接関係し、測定可能な特性を選ぶ。

エ．完成後しか確認できない項目だけを選ぶ。

答え・解説　正答：ウ
ア：品質改善につながらない。

イ：要求性能が異なる。

ウ：品質への影響が大きく施工中に把握可能なものが有効である。

エ：予防管理ができない。

総合解説：要求性能と工程要因の関係から管理特性を選ぶ。

問題 0072
同じ品質特性について複数の規格・仕様が関係する場合、最も適切な対応はどれか。

ア．最も緩い規格を自由に選ぶ。

イ．測定後に都合のよい規格を選ぶ。

ウ．基準間の違いは確認しない。

エ．契約図書・適用基準の優先関係を確認し、使用すべき基準を明確にする。

答え・解説　正答：エ
ア：契約条件に従う必要がある。

イ：公平な判定にならない。

ウ：誤判定につながる。

エ：適用基準を曖昧にすると判定基準が変わる。

総合解説：品質判定では適用基準を施工前に確定する。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0073
植栽工事で樹木材料の品質を確認する場合、最も適切な考え方はどれか。

ア．寸法規格だけでなく樹勢、樹形、病害虫、根系状態等も確認する。

イ．樹高が合えば病害虫は確認しない。

ウ．根鉢が崩れていても幹回りが合えばよい。

エ．葉色が良ければ樹種違いでも受け入れる。

答え・解説　正答：ア
ア：植物材料は生きた材料であり寸法のみでは品質を評価できない。

イ：健全性も重要。

ウ：活着へ影響する。

エ：設計材料と異なる。

総合解説：造園工事の品質特性には寸法・外観・健全性など複数要素がある。

問題 0074
品質目標を満たすための管理として最も適切なものはどれか。

ア．完成検査だけに依存する。

イ．材料・機械・施工方法・作業条件など品質に影響する要因を工程内で管理する。

ウ．不適合が出ても原因分析しない。

エ．測定結果を規格内に書き換える。

答え・解説　正答：イ
ア：手直しが増える。

イ：品質は検査で作るのではなく工程条件を安定させて確保する。

ウ：再発防止できない。

エ：不適切である。

総合解説：品質管理はプロセス管理による不適合予防が基本である。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0075
抜取検査の考え方として最も適切なものはどれか。

ア．良さそうな部分だけを選ぶ。

イ．不良と思われる部分だけを常に選ぶ。

ウ．定められた方法で母集団から試料を取り、その結果から品質を判定する。

エ．試料採取位置を記録しない。

答え・解説　正答：ウ
ア：代表性を失う。

イ：全体評価にならない。

ウ：抜取方法が偏ると全体品質を適切に評価できない。

エ：追跡性が低下する。

総合解説：検査の信頼性には試料採取方法も重要である。

問題 0076
試験機器の校正・点検を行う主な目的はどれか。

ア．測定値を規格内へ自動調整するため。

イ．試験回数を減らすため。

ウ．機器外観を良くするため。

エ．測定値の信頼性と追跡性を確保するため。

答え・解説　正答：エ
ア：校正はデータ改ざんではない。

イ：精度確保が目的。

ウ：性能確認が目的。

エ：機器のずれを放置すると正しい品質判定ができない。

総合解説：品質試験では測定機器の精度管理が不可欠である。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0077
コンクリートのスランプ試験が主として確認するものはどれか。

ア．フレッシュコンクリートのコンシステンシーを示す指標。

イ．硬化後の圧縮強度そのもの。

ウ．鉄筋の引張強度。

エ．骨材の粒度分布。

答え・解説　正答：ア
ア：施工時の軟らかさ・変形性に関係する。

イ：圧縮強度試験とは異なる。

ウ：鋼材試験ではない。

エ：ふるい分け等で確認する。

総合解説：試験名称と品質特性を正しく対応させる。

問題 0078
コンクリートの空気量試験の目的はどれか。

ア．鉄筋径を測定する。

イ．フレッシュコンクリート中の空気量が所定範囲にあるか確認する。

ウ．路床支持力を測定する。

エ．硬化後の中性化深さを測る。

答え・解説　正答：イ
ア：対象が異なる。

イ：適切な空気量は施工性や耐凍害性等に関係する。

ウ：地盤試験ではない。

エ：別の試験である。

総合解説：材料状態と試験対象を区別する。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0079
盛土材料の含水比を測定する主な理由はどれか。

ア．土の色だけを判定するため。

イ．機械の燃料量を決めるため。

ウ．締固めや施工性に影響するため、適切な含水状態か確認する。

エ．植栽樹高を測るため。

答え・解説　正答：ウ
ア：水分量の指標である。

イ：直接の目的ではない。

ウ：含水比は乾燥密度や締固め効果に関係する。

エ：対象が異なる。

総合解説：土質試験は施工条件と結び付けて利用する。

問題 0080
試験結果が規格外となった場合、最も適切な対応はどれか。

ア．結果を削除し別の値を書き込む。

イ．規格内になるまで原因確認せず再試験する。

ウ．規格値を結果に合わせて変更する。

エ．試験・採取方法を確認し、対象範囲と原因を調査して所定の不適合処置を行う。

答え・解説　正答：エ
ア：不適切な記録改ざんである。

イ：原因を解決していない。

ウ：要求品質を変更できない。

エ：規格外結果を無視せずデータと施工品質の双方を確認する。

総合解説：規格外時は確認・原因分析・是正・再確認の順で処理する。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0081
試料採取位置を変更する必要が生じた場合、最も適切な対応はどれか。

ア．変更理由を明確にし、適用基準等に従って代表性を損なわない位置を選ぶ。

イ．良い結果が出そうな場所へ自由に変更する。

ウ．変更記録を残さない。

エ．規格外箇所を避けて採取する。

答え・解説　正答：ア
ア：恣意的な変更は検査の信頼性を損なう。

イ：選択バイアスが生じる。

ウ：追跡性が失われる。

エ：品質実態を反映しない。

総合解説：品質検査は客観性・代表性・追跡性を確保する。

問題 0082
同じ材料試験の結果に大きなばらつきがある。最初に確認すべきことはどれか。

ア．最大値だけ採用する。

イ．試料の均一性、採取方法、試験手順、機器状態などを確認する。

ウ．最小値を根拠なく削除する。

エ．ばらつきは品質管理に関係しない。

答え・解説　正答：イ
ア：客観的判定にならない。

イ：材料ばらつきか測定系ばらつきかを切り分ける。

ウ：不適切。

エ：工程安定性を示す重要情報。

総合解説：異常なばらつきは測定系と工程の双方から調べる。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0083
不可視部分の品質確認として最も適切なものはどれか。

ア．完成後に推定する。

イ．写真を加工して残す。

ウ．次工程で覆われる前に必要な測定・試験・記録を完了する。

エ．施工者の記憶を検査記録の代わりにする。

答え・解説　正答：ウ
ア：実際の品質を確認できない。

イ：事実と異なる記録となる。

ウ：完成後に確認できない品質は施工段階で証拠を残す必要がある。

エ：客観性がない。

総合解説：確認可能な施工段階を逃さず検査する。

問題 0084
検査・試験記録に必要な情報として最も適切なものはどれか。

ア．合否だけを書き測定値を残さない。

イ．不合格結果は記録しない。

ウ．試験方法を記録しない。

エ．対象、日時、位置、試験方法、結果、判定等を追跡できるよう記録する。

答え・解説　正答：エ
ア：品質実態を確認できない場合がある。

イ：不適合管理ができない。

ウ：比較・再現性を確認しにくい。

エ：後から何をどこでどう測ったか確認できる必要がある。

総合解説：品質記録は追跡性と再確認可能性を確保する。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0085
パレート図の利用目的として最も適切なものはどれか。

ア．不良件数等を項目別に大きい順に並べ、重点的に改善すべき項目を把握する。

イ．データの時系列変化だけを見る。

ウ．2変量の相関だけを見る。

エ．度数分布の形だけを見る。

答え・解説　正答：ア
ア：少数の重要項目を見つけるのに用いる。

イ：管理図等が適する。

ウ：散布図の目的。

エ：ヒストグラムの目的。

総合解説：QC七つ道具は目的に応じて使い分ける。

問題 0086
ヒストグラムから読み取る内容として最も適切なものはどれか。

ア．作業の前後関係を把握する。

イ．測定値の分布形状、中心、ばらつきの程度を把握する。

ウ．原因と結果の因果関係を直接確定する。

エ．不良原因を件数順に並べる。

答え・解説　正答：イ
ア：工程表の役割。

イ：量的データを階級別度数で表す。

ウ：ヒストグラムだけでは因果は確定できない。

エ：パレート図の役割。

総合解説：ヒストグラムは工程データの分布把握に用いる。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0087
散布図の利用目的として最も適切なものはどれか。

ア．不良項目を多い順に並べる。

イ．1変量の度数分布だけを示す。

ウ．対応する2つの変量の関係や相関の傾向を視覚的に調べる。

エ．作業工程の順序を表す。

答え・解説　正答：ウ
ア：パレート図の用途。

イ：ヒストグラムの用途。

ウ：2変量の関係を点の分布で確認する。

エ：工程表の用途。

総合解説：散布図は2変量の関連を検討するための手法である。

問題 0088
特性要因図を用いる主な目的はどれか。

ア．測定値の度数分布を表す。

イ．工程の日数を計算する。

ウ．規格値を自動決定する。

エ．品質上の問題という結果と、その原因候補を体系的に整理する。

答え・解説　正答：エ
ア：ヒストグラムの用途。

イ：工程管理の用途。

ウ：規格は仕様等で決まる。

エ：特性に影響する要因を大骨・中骨等に整理する。

総合解説：特性要因図は原因候補を漏れなく整理するのに有効である。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0089
管理図の中心線と管理限界線の役割として最も適切なものはどれか。

ア．時間的なデータ変動を監視し、通常のばらつきと異常原因の兆候を区別する。

イ．管理限界線を規格値と必ず同じにする。

ウ．管理限界内なら製品が必ず規格内である。

エ．時間順序を無視してデータを並べる。

答え・解説　正答：ア
ア：工程の安定状態を時系列で監視する。

イ：管理限界と規格限界は目的が異なる。

ウ：工程安定性と規格適合は別評価。

エ：時系列が重要。

総合解説：管理図は工程の安定性を評価する手法である。

問題 0090
測定値がすべて管理限界内だが、8点連続して中心線より上側に並んでいる。最も適切な判断はどれか。

ア．管理限界内なので必ず完全に正常である。

イ．工程平均が変化している可能性を疑い、原因を確認する。

ウ．すべてのデータを削除する。

エ．規格値を上側へ変更する。

答え・解説　正答：イ
ア：並び方の異常も確認する。

イ：管理限界内でも連続した偏りは異常兆候となる。

ウ：原因分析が必要。

エ：工程変化の原因を調べる。

総合解説：個々の点だけでなく時系列パターンも評価する。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0091
5個の測定値が10、12、11、13、14であった。平均値はいくつか。

ア．10。最小測定値をそのまま平均値とみなす。

イ．14。最大測定値を代表値として平均とみなす。

ウ．12。5測定値の合計60を個数5で除して求める。

エ．60。5測定値の合計値を平均値とみなす。

答え・解説　正答：ウ
ア：誤り。10は最小値である。

イ：誤り。14は最大値である。

ウ：正しい。平均値は合計60÷5＝12である。

エ：誤り。60は合計値であり平均ではない。

総合解説：平均値はデータ中心を表す基本統計量である。

問題 0092
施工班A・Bをまとめるとばらつきが大きいが、班別に分けると安定していた。この分析方法はどれか。

ア．パレート図だけである。

イ．ネットワーク工程表である。

ウ．水準測量である。

エ．層別である。

答え・解説　正答：エ
ア：件数順位を見る手法である。

イ：工程管理手法である。

ウ：標高測定方法である。

エ：班別・材料別・機械別等に分けて違いを調べる考え方である。

総合解説：層別により全体集計では見えない原因差を発見できる。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0093
出来形管理の目的として最も適切なものはどれか。

ア．施工された位置・寸法・高さなどを測定し、設計図書や規格値への適合を確認する。

イ．材料の購入価格だけを確認する。

ウ．作業員の出勤状況だけを記録する。

エ．完成後の外観だけで数値測定を省略する。

答え・解説　正答：ア
ア：出来形管理は完成物の幾何学的状態を客観的に確認する管理である。

イ：価格管理であり出来形管理ではない。

ウ：労務管理である。

エ：規定された管理項目は実測確認が必要。

総合解説：出来形管理では設計値・実測値・規格値を区別して管理する。

問題 0094
出来形測定を始める前の準備として最も適切なものはどれか。

ア．測定後に必要項目を決める。

イ．対象工種の測定項目、測定位置、測定頻度、規格値を施工管理基準等で確認する。

ウ．全工種で同じ測定項目を用いる。

エ．担当者の記憶だけで測定する。

答え・解説　正答：イ
ア：不可視部では再測定できない場合がある。

イ：必要な測定漏れと判定誤りを防ぐため、管理条件を事前確認する。

ウ：工種ごとに管理項目は異なる。

エ：設計図書・管理基準の確認が必要。

総合解説：出来形測定は管理基準と設計図書を確認して計画的に実施する。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0095
埋戻し後に確認できなくなる基礎コンクリートの出来形管理として最も適切なものはどれか。

ア．埋戻し後に推定値を記録する。

イ．完成後の地表面だけ測定する。

ウ．埋戻し前に必要な寸法・高さ等を測定して記録する。

エ．測定せず施工者の記憶だけを残す。

答え・解説　正答：ウ
ア：実測値ではない。

イ：基礎の出来形を確認できない。

ウ：不可視部分は後工程で隠れる前に確認しなければならない。

エ：客観性がない。

総合解説：不可視部分は確認可能な施工段階で測定・記録する。

問題 0096
設計高10.000m、実測高9.992mであった。設計値との差として正しいものはどれか。

ア．実測値は8mm高い。

イ．80mm低い。

ウ．一致している。

エ．実測値は設計値より8mm低い。

答え・解説　正答：エ
ア：符号が逆である。

イ：0.008mは8mmである。

ウ：8mmの差がある。

エ：9.992-10.000=-0.008m=-8mmである。

総合解説：単位換算を正しく行い、差を規格値と比較する。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0097
園路延長を出来形測定する際、最も適切な考え方はどれか。

ア．設計上の起終点と測定経路を明確にし、同じ基準で実測する。

イ．測定者ごとに任意の起点から測る。

ウ．曲線園路でも必ず直線距離だけを用いる。

エ．図面を定規で測った値だけを出来形とする。

答え・解説　正答：ア
ア：設計値と実測値の定義を揃える必要がある。

イ：比較可能にならない。

ウ：設計上の延長定義に従う。

エ：現地で実測確認する。

総合解説：出来形測定は同じ基準点・定義・単位で比較する。

問題 0098
出来形測定に使用する測量機器として最も適切なものはどれか。

ア．精度不明でも数値が表示されれば使う。

イ．必要精度を満たす機器を使用し、点検・校正状況を確認する。

ウ．落下後も確認せず使う。

エ．必要精度に関係なく同じ機器だけを使う。

答え・解説　正答：イ
ア：測定精度を保証できない。

イ：測定値の信頼性は使用機器の精度にも左右される。

ウ：異常による誤差の可能性がある。

エ：対象に適した機器選定が必要。

総合解説：出来形測定では機器の性能と状態を管理する。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0099
出来形管理で複数点を測定する主な理由として最も適切なものはどれか。

ア．測定回数を増やすこと自体が目的である。

イ．最大値だけを採用するため。

ウ．施工物全体のばらつきや局部的な不適合を把握するため。

エ．不利な測定値を除外するため。

答え・解説　正答：ウ
ア：管理目的に沿った測定が必要。

イ：客観的な判定にならない。

ウ：一点だけでは全体の出来形を代表できない場合がある。

エ：恣意的な除外は不適切。

総合解説：規定された頻度・位置で測定し、施工物全体を評価する。

問題 0100
設計幅3.000mの園路で実測幅が2.985mであった。設計値との差はどれか。

ア．1.5mm不足。0.015mを1.5mmへ換算してしまう。

イ．15mm広い。差の大きさは15mmだが増減方向を逆に判定する。

ウ．150mm不足。0.015mを150mmへ誤換算する。

エ．15mm不足。3.000−2.985＝0.015m＝15mmとして判定する。

答え・解説　正答：エ
ア：誤り。0.015mは15mmである。

イ：誤り。実測値は設計値より小さいため不足である。

ウ：誤り。mからmmへの換算を誤っている。

エ：正しい。設計値との差は15mm不足である。

総合解説：出来形差の計算ではmとmmの単位換算に注意する。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0101
測定した出来形値が規格値外であった場合、最も適切な対応はどれか。

ア．測定方法を確認した上で不適合範囲を特定し、所定の是正手順へ移る。

イ．規格内になるまで測定位置を変える。

ウ．結果を削除する。

エ．規格値を実測値に合わせて変更する。

答え・解説　正答：ア
ア：単に再測定を繰り返すのではなく、測定妥当性と施工実態を確認する。

イ：恣意的な測定となる。

ウ：記録改ざんである。

エ：要求値を変更できない。

総合解説：規格外値は確認・範囲特定・原因分析・是正へつなげる。

問題 0102
3次元計測技術を出来形管理へ利用する際、最も適切な考え方はどれか。

ア．3次元データなら精度確認は不要である。

イ．適用要領や精度確認を満たし、座標・設計データとの整合を確認して使用する。

ウ．座標系の違いは無視できる。

エ．設計データの誤りは自動的に補正される。

答え・解説　正答：イ
ア：機器・処理条件の精度確認が必要。

イ：デジタル計測でも測定精度と基準座標の確認は不可欠である。

ウ：位置ずれの原因となる。

エ：入力データ確認が必要。

総合解説：ICT出来形管理も通常の出来形管理と同様、適用条件と測定信頼性を管理する。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0103
工事写真を撮影する主な目的として最も適切なものはどれか。

ア．現場の宣伝用写真だけを残す。

イ．完成後の外観写真だけで全施工内容を証明する。

ウ．施工状況、使用材料、出来形、品質などを後から確認できる記録として残す。

エ．撮影者の記憶を補助するだけでよい。

答え・解説　正答：ウ
ア：工事管理記録が目的である。

イ：不可視部等を確認できない。

ウ：工事写真は施工事実を客観的に示す重要な施工記録である。

エ：検査・追跡に利用される。

総合解説：工事写真は施工管理の客観的証拠として管理する。

問題 0104
コンクリート打設後に見えなくなる配筋を写真管理する場合、最も適切なものはどれか。

ア．打設後のコンクリート表面だけを撮る。

イ．完成後に配筋を想像して図示する。

ウ．配筋写真は不要とする。

エ．打設前に鉄筋径、間隔、配置等が確認できるよう撮影する。

答え・解説　正答：エ
ア：配筋状態を確認できない。

イ：施工事実の記録ではない。

ウ：不可視部記録として重要。

エ：不可視となる施工段階を逃さず記録する。

総合解説：不可視部分は次工程で隠れる前に撮影する。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0105
工事写真の小黒板等に記載する情報として適切なものはどれか。

ア．工事名、工種、測点・位置、設計寸法や実測寸法など写真内容を特定できる情報。

イ．撮影者の趣味だけを記載する。

ウ．位置を一切示さない。

エ．実測値を設計値と同じに書き換える。

答え・解説　正答：ア
ア：写真だけで何を撮影したか判別できるよう必要情報を残す。
イ：施工記録に不要。
ウ：追跡性が低下する。
エ：不適切な記録である。
総合解説：写真記録は対象・位置・内容を追跡可能にする。

問題 0106
寸法確認写真を撮影する際、最も適切なものはどれか。

ア．スケールを対象物から離して写す。

イ．スケールの目盛と測定対象が同時に明瞭に確認できるよう撮影する。

ウ．目盛が読めない角度で撮る。

エ．測定対象を写さずスケールだけ撮る。

答え・解説　正答：イ
ア：何を測っているか不明確。
イ：写真から寸法と測定位置を確認できる必要がある。
ウ：数値確認できない。
エ：出来形との対応が分からない。
総合解説：寸法写真は測定位置と実測値を一体で確認できるようにする。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0107
デジタル工事写真の編集について最も適切な考え方はどれか。

ア．不都合な部分を消去してよい。

イ．寸法値を書き換えてよい。

ウ．施工事実を変えるような画像編集は行わず、基準に従って原本性を確保する。

エ．規格外部だけ切り取って提出する。

答え・解説　正答：ウ
ア：記録改ざんになる。

イ：施工事実と異なる。

ウ：写真記録の信頼性を確保するため、事実を改変する編集は不適切である。

エ：客観的な記録性を損なう。

総合解説：デジタル写真は原本性・真正性を確保して管理する。

問題 0108
撮影頻度の『適宜』の考え方として最も適切なものはどれか。

ア．写真を1枚も撮らなくてよい。

イ．必ず全施工箇所を同じ枚数撮影する。

ウ．撮影者の気分だけで決める。

エ．設計図書の仕様が写真で確認できる必要最小限の箇所や枚数を撮影する。

答え・解説　正答：エ
ア：必要な確認写真は撮影する。

イ：必要性に応じる。

ウ：管理目的に基づく。

エ：現行写真管理基準では『適宜』を必要最小限の箇所や枚数と定義している。

総合解説：写真管理では過不足なく必要な施工事実を記録する。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0109
工事写真ファイルを整理する際、最も適切なものはどれか。

ア．工種・撮影箇所・時系列等が追跡できるよう整理し、所定の電子納品ルールに従う。

イ．ファイル名を全て同じにする。

ウ．撮影日や位置情報を管理しない。

エ．不合格写真だけ削除する。

答え・解説　正答：ア
ア：写真の検索性と追跡性を確保する必要がある。

イ：識別できない。

ウ：追跡性が低下する。

エ：施工記録として不適切。

総合解説：写真は撮影だけでなく整理・提出までを一連で管理する。

問題 0110
工事写真と施工記録の内容が一致しない場合、最も適切な対応はどれか。

ア．写真だけを削除して合わせる。

イ．原因を確認し、正しい施工事実を確認できる資料に基づいて記録を訂正・整理する。

ウ．記録だけ写真に合わせて書き換える。

エ．不一致を無視して提出する。

答え・解説　正答：イ
ア：事実確認にならない。

イ：写真と記録の不整合は品質管理上の重要な問題である。

ウ：根拠なく変更してはいけない。

エ：追跡性と信頼性を損なう。

総合解説：複数記録の整合性を確認し、事実に基づいて管理する。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0111
施工途中の変更内容を記録する際、最も適切なものはどれか。

ア．口頭指示だけで記録を残さない。

イ．変更前の資料を全て破棄する。

ウ．変更理由、変更内容、承認・協議経緯、施工位置等を追跡可能な形で残す。

エ．変更理由を記載しない。

答え・解説　正答：ウ
ア：後から確認できない。

イ：履歴が分からなくなる。

ウ：変更履歴が残っていれば完成後の維持管理や検査にも活用できる。

エ：判断経緯を追跡できない。

総合解説：施工記録は完成物だけでなく変更経緯も残す。

問題 0112
出来形が規格値を外れた不適合を発見した場合、最初の対応として最も適切なものはどれか。

ア．記録を削除する。

イ．規格値を変更する。

ウ．原因を調べず表面だけ補修する。

エ．不適合箇所・範囲を明確にし、関係者へ報告して影響を確認する。

答え・解説　正答：エ
ア：問題を隠す行為である。

イ：要求条件を勝手に変更できない。

ウ：再発や潜在不良を残す。

エ：是正前に不適合の実態と範囲を正確に把握する必要がある。

総合解説：不適合は識別・範囲特定・報告から管理を始める。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0113
不適合の『是正』として最も適切なものはどれか。

ア．発生した不適合そのものを要求に適合する状態へ直すこと。

イ．発生原因だけを調査し現物はそのままにする。

ウ．同じ不適合を再発させる。

エ．記録上だけ規格内へ変更する。

答え・解説　正答：ア
ア：手直し・再施工などにより現物の不適合を解消する。

イ：原因分析だけでは是正にならない。

ウ：改善にならない。

エ：現物は不適合のままである。

総合解説：是正と再発防止は区別して管理する。

問題 0114
同じ不適合が繰り返し発生している場合、最も適切な対応はどれか。

ア．毎回同じ手直しだけで終える。

イ．原因を分析し、施工方法・教育・材料・機械等の原因へ再発防止策を実施する。

ウ．不適合件数を記録しない。

エ．発生原因は施工者の注意不足だけと決めつける。

答え・解説　正答：イ
ア：根本原因が残る。

イ：現物の手直しだけでは同じ原因が残る可能性がある。

ウ：傾向分析できない。

エ：複数要因を検討する必要がある。

総合解説：繰返し不適合では根本原因に対する是正措置が重要である。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0115
不適合品や不適合材料の識別管理として最も適切なものはどれか。

ア．適合品と同じ場所へ無表示で置く。

イ．不適合表示を外して使用する。

ウ．誤使用を防ぐため識別表示や隔離を行い、処置決定まで管理する。

エ．処置決定前に現場へ投入する。

答え・解説　正答：ウ
ア：誤使用の危険がある。

イ：不適切である。

ウ：適合品と混在すると誤使用されるリスクがある。

エ：品質事故につながる。

総合解説：不適合物は識別・隔離・処置の流れで管理する。

問題 0116
是正後の確認として最も適切なものはどれか。

ア．補修したため確認不要とする。

イ．施工者の申告だけで合格とする。

ウ．元の不適合記録を削除する。

エ．再測定・再検査等により、要求事項へ適合したことを確認する。

答え・解説　正答：エ
ア：是正結果の確認が必要。

イ：客観的確認が必要。

ウ：履歴を保持する。

エ：是正を実施しただけでは品質確保を証明できない。

総合解説：是正は処置後の適合確認まで完了して初めて閉じる。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0117
不適合原因を分析する際、最も適切な考え方はどれか。

ア．材料・機械・方法・人・環境・測定等の複数要因から原因候補を整理する。

イ．必ず作業員個人だけを原因とする。

ウ．原因分析をせず手直しだけ行う。

エ．測定方法の誤りは検討しない。

答え・解説　正答：ア
ア：一つの思い込みに限定せず、工程全体から原因を検討する。
イ：設備・材料・方法等も原因となる。
ウ：再発防止につながらない。
エ：測定系も原因候補である。
総合解説：原因分析では特性要因図等を活用して体系的に検討できる。

問題 0118
設計図書と異なる材料が誤って一部施工された。最も適切な対応はどれか。

ア．見た目が似ていればそのまま使用する。

イ．使用範囲を特定し、性能・影響を評価した上で関係者と処置を決定する。

ウ．施工済み範囲を記録しない。

エ．全工事を無条件に撤去する。

答え・解説　正答：イ
ア：要求性能が異なる可能性がある。
イ：勝手な継続使用や撤去ではなく、影響評価と正式な処置が必要である。
ウ：影響範囲が分からなくなる。
エ：必要な評価と協議を行う。
総合解説：材料不適合は使用範囲と性能影響を評価して処置する。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0119
是正処置の有効性を確認する方法として最も適切なものはどれか。

ア．対策書を作れば有効性確認は不要である。

イ．一度だけ正常なら永久に有効と判断する。

ウ．同種不適合の再発状況や工程データを継続確認し、対策効果を評価する。

エ．不適合記録を削除して件数を0にする。

答え・解説　正答：ウ
ア：実際の効果確認が必要。

イ：継続的な確認が望ましい。

ウ：対策を実施しただけでなく再発が抑えられたか確認する。

エ：改善ではない。

総合解説：是正処置は有効性確認まで含む改善サイクルで管理する。

問題 0120
重大な不適合が後工程へ影響する可能性がある場合、最も適切な対応はどれか。

ア．工程優先で直ちに覆う。

イ．関係者へ知らせず次工程へ進む。

ウ．写真だけ残せば現物処置は不要とする。

エ．影響範囲が確定するまで関連する次工程を必要に応じて停止し、評価・処置を行う。

答え・解説　正答：エ
ア：確認不能となる。

イ：影響が拡大する。

ウ：品質を回復していない。

エ：不適合を覆い隠す前に確認することで影響拡大を防ぐ。

総合解説：重大不適合では影響拡大防止を優先して工程を管理する。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0121
材料受入時の基本確認として最も適切なものはどれか。

ア．品名、規格、数量、外観、品質証明書等を設計図書と照合する。

イ．納品書だけ見て現物を確認しない。

ウ．数量だけ合えば規格違いでも受け入れる。

エ．材料の識別表示を確認しない。

答え・解説　正答：ア
ア：誤材料や不良材料の現場投入を防ぐため、受入段階で照合する。

イ：現物不良を見逃す。

ウ：設計要求を満たさない。

エ：誤使用につながる。

総合解説：材料受入は現物・書類・設計要求を照合する。

問題 0122
材料の品質証明書を確認する主な目的はどれか。

ア．材料単価だけを決めるため。

イ．材料が要求された規格・性能を満たすことを確認するため。

ウ．施工方法を自動決定するため。

エ．現物確認を永久に不要にするため。

答え・解説　正答：イ
ア：品質確認が主目的。

イ：証明書や試験成績表は受入判定の根拠となる。

ウ：別途施工計画が必要。

エ：外観・数量等の現物確認も必要。

総合解説：書類審査と現物確認を組み合わせて材料品質を確保する。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0123
納入された材料の外観に破損が認められた場合、最も適切な対応はどれか。

ア．見えない位置に使えばよい。

イ．破損を記録せず受け入れる。

ウ．破損範囲と性能への影響を確認し、適合可否が決まるまで識別管理する。

エ．同じ材料なら全数廃棄する。

答え・解説　正答：ウ
ア：性能影響を無視している。

イ：追跡性がなくなる。

ウ：損傷材料を適合品と混在させないことが重要である。

エ：損傷範囲と処置を評価する。

総合解説：受入時異常は識別・記録・判定を行う。

問題 0124
コンクリート製品を受け入れる際の確認として最も適切なものはどれか。

ア．表面色だけで合否を決める。

イ．欠損があっても寸法が合えば無条件に合格とする。

ウ．製品番号やロットを確認しない。

エ．製品規格、寸法、ひび割れ・欠損等の外観、必要な品質証明を確認する。

答え・解説　正答：エ
ア：品質確認として不十分。

イ：性能影響を評価する。

ウ：追跡性が低下する。

エ：プレキャスト製品は製品状態と規格の両方を確認する。

総合解説：工場製品でも受入時の現物確認が必要である。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0125
樹木材料の受入検査として最も適切なものはどれか。

ア．樹種、規格寸法、樹勢、樹形、病害虫、根鉢状態等を確認する。

イ．樹高だけ合えば樹種違いでも受け入れる。

ウ．根鉢が崩れていても本数が合えばよい。

エ．病害虫は植付け後に確認すればよい。

答え・解説　正答：ア
ア：植物材料は生きた材料であり、寸法だけでは品質を評価できない。

イ：設計材料と異なる。

ウ：活着に影響する。

エ：受入時に確認すべき品質項目。

総合解説：造園材料では規格と健全性の両方が重要である。

問題 0126
受入材料のロット管理を行う主な理由はどれか。

ア．ロットごとに材料名を変えるため。

イ．使用箇所と製造・納入ロットを追跡できるようにするため。

ウ．不適合記録を隠すため。

エ．材料の使用場所を分からなくするため。

答え・解説　正答：イ
ア：識別名称変更が目的ではない。

イ：不具合発生時に影響範囲を特定しやすくなる。

ウ：逆に追跡性を確保する。

エ：目的と逆。

総合解説：ロット管理は品質記録の追跡性を高める。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0127
設計図書に指定された材料と納入品の型式が異なる場合、最も適切な対応はどれか。

ア．価格が安ければ無断で使う。

イ．現場責任者だけで変更を決める。

ウ．同等性や変更手続きを確認し、承認前に使用しない。

エ．一部使用してから承認を取る。

答え・解説　正答：ウ
ア：設計・契約条件に反する。

イ：所定の承認が必要。

ウ：見た目が似ていても性能・仕様が異なる可能性がある。

エ：不適合施工のリスクがある。

総合解説：代替材料は使用前に性能確認と承認手続きを行う。

問題 0128
材料受入検査の記録として最も適切なものはどれか。

ア．合格とだけ記録し材料名を残さない。

イ．不適合品の記録は残さない。

ウ．数量やロットを記録しない。

エ．受入日、材料名、規格、数量、ロット、確認結果等を追跡できるよう残す。

答え・解説　正答：エ
ア：追跡できない。

イ：是正履歴がなくなる。

ウ：使用範囲の特定が困難。

エ：後の品質確認や不適合範囲特定に必要である。

総合解説：受入記録は材料のトレーサビリティを確保する。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0129
搬入時に材料が雨水で濡れ、品質低下のおそれがある場合の対応として最も適切なものはどれか。

ア．材料特性を踏まえて状態を確認し、使用可否を判定するまで適切に保管する。

イ．乾けば全材料が無条件に使用可能とする。

ウ．濡れた状態を記録せず使用する。

エ．材料種類に関係なく全量廃棄する。

答え・解説　正答：ア
ア：材料によって水濡れの影響は異なるため一律判断できない。

イ：品質劣化が残る材料もある。

ウ：品質影響を確認していない。

エ：状態評価が必要。

総合解説：受入異常は材料特性に基づいて評価・処置する。

問題 0130
数量の多い同一材料を複数便で受け入れる場合、最も適切な管理はどれか。

ア．最終便だけ確認する。

イ．便ごとに数量・ロット・状態を確認し、累計受入数量を管理する。

ウ．各便のロットは記録しない。

エ．累計数量を確認しない。

答え・解説　正答：イ
ア：途中の誤納入を見逃す。

イ：分割納入では各便と全体数量の両方を管理する。

ウ：追跡性が低下する。

エ：過不足を把握できない。

総合解説：分割納入では受入履歴を継続管理する。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0131
有効期限や保存期間が定められた材料を受け入れる際、最も適切なものはどれか。

ア．期限表示を確認せず受け入れる。

イ．古い材料から使わず新しい材料だけを使う。

ウ．製造日・有効期限等を確認し、施工予定まで使用可能か判断する。

エ．期限切れでも外観が良ければ無条件に使う。

答え・解説　正答：ウ
ア：使用時に期限切れとなる可能性がある。

イ：在庫劣化を招く。

ウ：期限を超えると性能を保証できない材料がある。

エ：規定条件に従う必要がある。

総合解説：材料の時間的品質変化も受入・在庫管理に含める。

問題 0132
受入検査で一部試験を外部試験機関へ依頼する場合、最も適切なものはどれか。

ア．試料番号を付けず送付する。

イ．採取位置を記録しない。

ウ．結果だけ受け取り対象材料との対応を確認しない。

エ．試料の識別・採取・送付・試験結果が対象ロットと対応するよう管理する。

答え・解説　正答：エ
ア：対象ロットを特定できない。

イ：代表性の確認ができない。

ウ：品質判定に使えない。

エ：外部試験でも試料と材料ロットの追跡性が重要である。

総合解説：外部試験も受入材料とのトレーサビリティを確保する。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0133
施工機械を選定する際、最も適切な考え方はどれか。

ア．施工量、作業内容、現場条件、機械能力、安全性、経済性を総合して選ぶ。

イ．最も大型の機械を必ず選ぶ。

ウ．購入価格だけで選ぶ。

エ．搬入条件は考慮しない。

答え・解説　正答：ア
ア：機械単価や能力だけでは最適機械を判断できない。

イ：狭隘部では不適切な場合がある。

ウ：施工能力や安全性を無視している。

エ：現場へ入れない可能性がある。

総合解説：建設機械は施工条件への適合性を総合評価して選定する。

問題 0134
建設機械の使用前点検として最も適切なものはどれか。

ア．異常があっても作業終了後まで使う。

イ．油漏れ、損傷、作動状態、安全装置等を確認する。

ウ．安全装置は点検しない。

エ．点検結果は一切記録しない。

答え・解説　正答：イ
ア：重大故障や事故につながる。

イ：故障や事故を未然に防ぐため使用前点検を行う。

ウ：重要な点検対象である。

エ：継続管理に支障がある。

総合解説：日常点検は安全と機械性能維持の基礎である。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0135
油圧ショベルを狭い公園内で使用する際、最も適切な管理はどれか。

ア．後方確認をせず旋回する。

イ．利用者通路へバケットを張り出す。

ウ．旋回範囲、歩行者動線、既存樹木・施設との離隔を確保する。

エ．既存樹木へ接触しても施工性を優先する。

答え・解説　正答：ウ
ア：接触事故につながる。

イ：第三者災害の危険。

ウ：旋回式機械では接触・挟まれ事故の防止が重要である。

エ：施設・樹木を損傷する。

総合解説：機械稼働範囲と第三者・構造物との干渉を事前管理する。

問題 0136
移動式クレーンで資材を吊り上げる際、最も適切なものはどれか。

ア．吊荷重量だけ確認すればよい。

イ．アウトリガー下の地盤を確認しない。

ウ．吊荷の下へ作業員を配置する。

エ．吊荷重量、作業半径、地盤支持、機械能力等を確認して計画する。

答え・解説　正答：エ
ア：作業半径や地盤条件も必要。

イ：転倒リスクがある。

ウ：危険である。

エ：クレーン能力は作業半径等によって変化し、地盤安定も重要である。

総合解説：揚重作業は機械能力・地盤・吊荷条件を総合管理する。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0137
建設機械の故障頻度が増えている場合の対応として最も適切なものはどれか。

ア．点検記録や故障履歴を分析し、予防保全や更新時期を見直す。

イ．故障するまで整備しない。

ウ．記録を残さず都度修理する。

エ．安全装置を外して故障を減らす。

答え・解説　正答：ア
ア：故障履歴を蓄積すると予防的な機械管理に活用できる。

イ：突発停止が増える。

ウ：傾向分析できない。

エ：安全性を損なう。

総合解説：機械管理は事後修理だけでなく予防保全が重要である。

問題 0138
機械のアイドリング管理として最も適切なものはどれか。

ア．待機中も常に最大回転とする。

イ．施工上支障のない範囲で不要なアイドリングを抑え、燃料消費や騒音・排出を低減する。

ウ．アイドリングは燃料消費に影響しない。

エ．環境対策は施工機械管理に関係しない。

答え・解説　正答：イ
ア：燃料消費や騒音が増える。

イ：運転方法の改善は経済性と環境負荷の双方に効果がある。

ウ：燃料を消費する。

エ：重要な管理対象である。

総合解説：機械運用方法も生産性・環境管理の一部である。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0139
ICT建設機械の特徴として最も適切なものはどれか。

ア．ICT建設機械は必ず完全無人である。

イ．設計データとの連携はできない。

ウ．位置情報や設計データ等を利用し、施工支援や作業装置制御に活用できる。

エ．位置情報を使用しない。

答え・解説　正答：ウ
ア：有人操作支援型もある。

イ：重要な機能の一つである。

ウ：マシンガイダンスやマシンコントロール等により施工精度・生産性向上を支援する。

エ：GNSS等を活用するものがある。

総合解説：ICT建設機械はデータと機械制御を連携して施工を支援する。

問題 0140
ICT建設機械を使用する前の確認として最も適切なものはどれか。

ア．システムを起動すれば確認不要である。

イ．座標系が違っても自動的に一致する。

ウ．設計データは現場条件と照合しない。

エ．機器精度、基準座標、設計データ、通信・測位条件等を確認する。

答え・解説　正答：エ
ア：入力・測位条件の確認が必要。

イ：位置ずれの原因になる。

ウ：誤データ利用の危険がある。

エ：データや位置基準に誤りがあると高精度な機械でも誤施工となる。

総合解説：ICT施工では機械だけでなくデータ品質を管理する。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0141
施工機械の稼働率が低く待機時間が長い場合、最も適切な改善はどれか。

ア．施工手順、資材供給、機械配置、人員バランスを分析して待ち時間の原因を改善する。

イ．機械台数を無条件に増やす。

ウ．待機時間を記録しない。

エ．作業順序は見直さない。

答え・解説　正答：ア
ア：機械単体ではなく施工システム全体でボトルネックを確認する。
イ：待機機械が増える可能性がある。
ウ：改善分析できない。
エ：工程上の原因が残る。
総合解説：建設機械の生産性は工程・資材・人員との組合せで改善する。

問題 0142
材料保管の基本として最も適切なものはどれか。

ア．全材料を同じ条件で屋外放置する。

イ．材料特性に応じて雨水、直射日光、汚染、変形等を防げる場所・方法で保管する。

ウ．地面へ直接置くことを原則とする。

エ．識別表示を外して保管する。

答え・解説　正答：イ
ア：材料特性により必要条件が異なる。
イ：保管中の品質劣化を防ぐことも材料管理の一部である。
ウ：吸湿・汚染等の原因になる。
エ：誤使用につながる。
総合解説：保管条件は材料の品質特性に合わせる。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0143
セメント系材料を保管する際、最も適切なものはどれか。

ア．雨ざらしにする。

イ．水たまりに直接置く。

ウ．湿気を避け、吸湿・固結しないよう適切に保管する。

エ．袋が破れてもそのまま使用する。

答え・解説　正答：ウ
ア：吸湿・固結する。

イ：湿気を受ける。

ウ：セメント系材料は吸湿によって品質が低下する。

エ：品質確認が必要。

総合解説：水分に敏感な材料は防湿管理が重要である。

問題 0144
樹木材料を植付け前に仮置きする際、最も適切なものはどれか。

ア．根鉢を直射日光下で長時間乾燥させる。

イ．枝を重ねて圧迫する。

ウ．仮置き期間が長いほど品質が向上する。

エ．根鉢の乾燥や枝葉の損傷を防ぎ、できるだけ早く植え付ける。

答え・解説　正答：エ
ア：活着不良につながる。

イ：枝折れ等の損傷を招く。

ウ：一般にストレスが増える。

エ：植物材料は保管中にも生理的ストレスを受ける。

総合解説：植物材料は仮置き中も生きた材料として養生する。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0145
鋼材を屋外保管する際、最も適切なものはどれか。
ア．地面から離して支持し、滞水・泥汚れ・過度な腐食を防ぐ。
イ．排水の悪い場所へ直接置く。
ウ．種類を混在させ識別しない。
エ．変形しても積み方を変えない。

答え・解説　正答：ア
ア：地面への直置きは汚染・腐食・変形の原因になり得る。
イ：滞水・腐食リスクが高い。
ウ：誤使用につながる。
エ：品質損傷につながる。
総合解説：鋼材保管では支持・排水・識別を確保する。

問題 0146
先入れ先出しを行う主な目的として最も適切なものはどれか。
ア．新しい材料だけを先に使う。
イ．長期保管による品質劣化や期限切れを防ぎ、在庫を適正に回転させる。
ウ．在庫数量を把握しないため。
エ．ロット情報を消すため。

答え・解説　正答：イ
ア：古い材料が滞留する。
イ：製造日や入庫日を管理して古い材料から使用する。
ウ：逆に在庫管理を改善する。
エ：追跡性を維持する。
総合解説：保管期間が品質に影響する材料では在庫回転を管理する。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0147
大型資材の搬入計画として最も適切なものはどれか。

ア．車両到着後に荷卸し場所を決める。

イ．周辺交通を確認しない。

ウ．搬入経路、車両寸法・重量、時間帯、荷卸し場所、誘導方法を事前確認する。

エ．架空線やゲート高さを確認しない。

答え・解説　正答：ウ
ア：混乱・待機が生じる。
イ：交通障害や事故の原因となる。
ウ：搬入は現場内外の安全と工程へ影響する。
エ：接触・進入不能の危険がある。
総合解説：搬入は経路・時間・荷卸し・誘導を一体で計画する。

問題 0148
資材を仮置きする際、最も適切な積み方はどれか。

ア．不安定な斜面へ高く積む。

イ．重い材料を不安定な軽量材の上へ積む。

ウ．通路にはみ出して積む。

エ．転倒・崩落・変形を防ぎ、取り出し時にも安全な高さ・支持方法とする。

答え・解説　正答：エ
ア：崩落の危険がある。
イ：倒壊・変形の原因。
ウ：接触・避難障害となる。
エ：保管安定性と荷役時の安全を両立させる。
総合解説：資材積載は安定性・動線・荷役方法を考慮する。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0149
異なる規格の材料を同じ保管場所で管理する場合、最も適切なものはどれか。

ア．区画・表示・ロット管理により取り違えを防止する。

イ．表示を外して混在させる。

ウ．使用時に見た目だけで判断する。

エ．納品書を廃棄する。

答え・解説　正答：ア
ア：見た目が似た材料ほど識別管理が重要である。

イ：誤使用しやすい。

ウ：規格違いを見逃す。

エ：追跡性が失われる。

総合解説：保管中の識別は誤材料使用防止の基本である。

問題 0150
工事進捗に対して資材を過剰に早期搬入することの問題として最も適切なものはどれか。

ア．早く搬入するほど必ず工事費が下がる。

イ．保管スペース圧迫、品質劣化、荷役回数増加、他作業との干渉を招くことがある。

ウ．保管期間は品質に影響しない。

エ．施工動線への影響はない。

答え・解説　正答：イ
ア：保管コスト等が増える場合がある。

イ：搬入時期は工程と保管能力に合わせて計画する必要がある。

ウ：材料によっては劣化する。

エ：ヤード混雑や機械動線干渉が生じる。

総合解説：資材搬入はジャストインタイム性と供給リスクのバランスを取る。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/